

## まほろば 冬咲きぼたんまつり 2011

赤、白、黄、桃と色鮮やかな春牡丹の花が白銀の高島駅前を彩った。一般に春牡丹の花は4月から5月に開花するのだが、同じ品種の春牡丹を特に愛情を込めて育てることで2月に開花して「冬咲きぼたん」となるとのことだ。

藁で編まれた“こも”の中で咲く愛らしい牡丹の花が心を暖かくしてくれる。



EOS kissX3・18-125mm・F4・1/25 秒・ISO-1000

EOS KissX3・18-125mm・F4・1/50 秒・ISO-1250

ぼたんまつり初日、17時を過ぎて日が暮れると高島町町長をはじめ屋台のおばちゃんや太陽館のスタッフによって、淡い光りが灯された。

町の人たちの協力で行われる優しいまつりだ。

この年は3度足を運んだが行く度に牡丹の花や演出が異なり目を楽しませてくれた。



▲「花売り娘」

EOS KissX3・18-125mm・73mm・F5.6・1/160 秒・ISO-100

鎌倉の中で桃色の花を咲かせる「花売り娘」は特に人気者だった。



レンズはSIGMA18-125mm F3.8-5.6DCOSHSMにて撮影を行った。35mm換算で29-200mmと広角から中望遠まで撮影が可能であり、最短撮影距離35mmとある程度の接写も可能な万能レンズである。

Canon 純正レンズに比べて、コントラストが低くて、あっさりとした色合いだが、それがまた花の柔らかさを表現するにはちょうど良かった。

手ブレ補正の効果もあり、ライトアップされた牡丹を手持ちで撮影する事が出来た。



今回は初めて撮影会に参加した。

目に飛び込んだ光景の何に自分が感動したのか考えて、花に呼びかけながら、1枚ずつ丁寧に撮影することを覚えた。

しかし結局、パシャパシャとメモリが満タンになるまでシャッターを切ってしまった。



▲ぼたん雑

EOS KissX3・18-125mm・85mm・F5.6・1/500 秒・ISO-100